

やまぐちっ子学力向上だより

第 9 6 号 H30.9.7
山口県教育庁義務教育課

全国学力・学習状況調査の結果を踏まえた授業づくり

県教委では、これまでも全国学力・学習状況調査や山口県学力定着状況確認問題等の結果を踏まえた授業改善の重要性を説明してきました。7月末に公表された今年度の結果を受けて、夏季休業中に研修を行いましたので、紹介します。

研修の一場面から

8月23日・24日の2日間、採用4・5年目の先生方を対象に、附属山口小学校で「平成30年度若手教員スキルアップ研修」を行いました。日々の悩みを共有したり、持ち寄った指導案を検討したりと、キャリアステージに応じた有意義な研修を行うことができました。

1日目には、「誤答分析の活用と授業改善」と題した講義の後、グループによる授業づくりを行いました。



午後の協議・演習①について

1

図1は、長さ7mの黒板の両端に輪かざりをつけるように思い、先ずから輪かざりをつけました。輪かざりの数は100個でした。

1 後の輪かざりからは、輪かざりの数を5個減らすことができます。輪かざりの数を30個減らして、輪かざり1を付けます。

輪かざり1本の作り方

- 1 輪かざりを同じ長さで5つにつめます。
- 2 切った輪かざりのはし部分をのりをつけて、もう一方のはし部分と重ねてはしあわせると、輪かざりが1個できます。
- 3 輪かざりの輪を次のようにつなげていきます。
- 4 輪かざりの輪を30個つないだものを、輪かざり1とします。

【そうたさんの説明】

黒板の幅の長さは7mなので700cmです。黒板のはしからはまず輪かざりをつけるために必要な輪かざりの本数は、 $700 \div 50 = 14$ で、14本です。

【そうたさんの説明】に続くように、輪かざりの数が100枚あれば足りるけれど、途中で重さが増えて重すぎます。

午後の協議・演習①について

5

さくらさんたちは、黒板の両端に輪かざりをつけるように思い、先ずから輪かざりをつけました。輪かざりの数は100個でした。

1 後の輪かざりからは、輪かざりの数を5個減らすことができます。輪かざりの数を30個減らして、輪かざり1を付けます。

輪かざり1本の作り方

- 1 輪かざりを同じ長さで5つにつめます。
- 2 切った輪かざりのはし部分をのりをつけて、もう一方のはし部分と重ねてはしあわせると、輪かざりが1個できます。
- 3 輪かざりの輪を次のようにつなげていきます。
- 4 輪かざりの輪を30個つないだものを、輪かざり1とします。

【そうたさんの説明】

黒板の幅の長さは7mなので700cmです。黒板のはしからはまず輪かざりをつけるために必要な輪かざりの本数は、 $700 \div 50 = 14$ で、14本です。

【そうたさんの説明】に続くように、輪かざりの数が100枚あれば足りるけれど、途中で重さが増えて重すぎます。

小学校6年の調査問題および解答類型をもとに、児童がどのような誤答をしていたのか、授業では何を心掛ければよいのか、事前に何を準備すればよいのかなど、指導者も交えて積極的な協議が行われました。若手の熱意は、指導者の先生にも刺激になったようです。

〈受講者から〉

- ・子どもたちの発言に耳を傾け、話したくなるような授業をめざしたいと思います。
- ・2学期から授業をするのが楽しみになりました。
- ・校種の違う先生とも交流ができ、多くのことを学ぶことができました。
- ・たくさんの考え方に触れることができました。

〈指導者から〉

若い先生方の熱心な姿に刺激を受け、とても勉強になりました。自分の未熟さをあらためて感じました。



国語の課題解決に向けて

今回の調査問題では、小学校と中学校の国語Aで「心を打たれる」という同じ慣用句に関する問題が出題されました。小学校では左に示すように慣用句の意味と使い方を問う内容、中学校でも右に示すように意味を問う問題でした。山口県では、小・中学校いずれも全国平均を上回る高い正答率でした。

小学校 A[6]

ア

1 一つのこと集中する。
2 遠りよする。
3 感動する。
4 あれこれと心配する。

イ

1 オークストラの演奏をきき、心を打たれる。
2 地域の発展のために、長い間、心を打たれる。
3 相手に失礼のないように心を打たれる。
4 同級生に心を打たれることなく相談する。

◆意味：心を打たれる

◆使い方：ア

イ

6 北村さんは、読んでいた本の中に出てきた表現の意味と使い方をカードにまとめています。北村さんが書いた【カード】の【ア】・【イ】の中に入る内容として最も適切なものを、あとの1から4までのの中からそれぞれ一つ選んで、その番号を書きましょう。

【カード】

	正答率(%)
県	90.8
全国	90.4

中学校 A[8]四1

四

1 次の各問いに答えなさい。
2 次の言葉の意味として最も適切なものを、あとの1から4までのの中から一つ選びなさい。

心を打たれる

1 遠慮する。
2 感動する。
3 一つのこと集中する。
4 あれこれと心配する。

	正答率(%)
県	95.3
全国	94.7

一方で、中学校において、慣用句「心を打たれる」を文末に用いた一文を書く問題では、山口県の正答率は、全国平均より3.7ポイント低い結果でした。

中学校 A[8]四2

2 「心を打たれた。」を文末に用いた一文を書きなさい。

なお、「心を打たれた」の主語を明らかにした上で、「誰(何)」の「どのようなこと」に「心を打たれた」のかが分かるように書くこと。

誤答のうちで最も多かったのは、「心を打たれた」の主語を明らかにして書くことができていなかったもので、解答全体の68.6%にのぼりました。

この原因としては、次の点が考えられます。

- 「主語を明らかにした上で」という条件の意味が理解できていないこと
- 主語を書く必要が少ない文字コミュニケーション(SNSなど互いに状況を了知している場面でのコミュニケーション)の習慣化や、主語を含めた丁寧な説明が必要なコミュニケーションの経験が不足していること

引き続き、児童生徒の誤答や定着状況等をもとに、多様なアイデアや工夫による授業改善に努めていただきますようお願いいたします。

	正答率(%)
県	18.6
全国	22.3